

## 市民体育祭

**Q** 事業の見直しが必要な時期に  
来ていると思われるが、どの  
ように考えているか。

**A** **市民スポーツ課長** 市民体育  
祭については、5会場で開催  
することや参加者の問題等におい  
て、市民から様々な意見が寄せら  
れている。

そのため、市体育協会では、昨  
年10月から検討委員会を開催し、  
実施方法等について検討を行って  
いるところである。

今後、市民体育祭がより充実し  
た形で実施できるよう自治会長等  
の意見も聞きながら進めていきたく  
と考えている。



## 学校教育専門員等設置事業

**Q** 事業内容について。

**A** **学校教育課長** 教育センター  
に嘱託員1名を配置し、幼保  
小中連携事業を推進していくもの  
である。

**Q** 幼保小中連携事業を推進する  
理由と具体的な内容について。

**A** **学校教育課長** 最近一般的に  
いわれている「小1プロブレ  
ム」や「中1ギャップ」は、本市  
でも例外ではない。そのため、幼  
稚園や保育園と小学校、また、小  
学校と中学校がつながりを持つた  
めの組織をつくり、対策を練って  
いきたいと考えている。

## 農や自然を生かした まちづくり事業

**Q** 今年度までの実績と今後の事  
業展開について。

**A** **産業振興課長** 現在、委託先  
の地域協働推進機構で農家研  
修や市内農産物のマーケティング  
調査の準備を進めている。また、  
流通経路や販売手法の調査研究も  
行い、22年度は、販路の開拓や市  
内農産物を生かした地域型農業ビ  
ジネスに向けた研究をしていきたく  
と考えている。



農業交流センター

## 特別会計予算 ( ) は前年度予算額

**国民健康保険** 61億2241万円  
(59億 109万円)

**老人保健** 829万円  
(1805万円)

**後期高齢者医療** 3億7116万円  
(3億4548万円)

**介護保険** 25億6870万円  
(23億3981万円)

**一本松土地区画  
整理事業** 3億4504万円  
(2億 101万円)

**若葉駅西口土地  
区画整理事業** 4億8357万円  
(3億7326万円)

### 国民健康保険

**Q** 疾病予防推進助成事業につ  
いて。

**A** **保険年金課長** 疾病の早期発  
見、早期治療のため、人間ド  
ックや各種がん検診の助成をする  
ものである。

また、特定健康診査・特定保健  
指導等を推進し、疾病予防を進め  
ていきたいと考えている。

**Q** 高額療養費の支給について。

**A** **保険年金課長** 診療報酬の審  
査、支払いについては、国保  
連合会を通じて実施しているため、  
3か月が最短の処理期間であるが、  
短縮化の働きかけをしていきたい。

### 老人保健

後期高齢者医療制度への移行に  
より、22年度をもって終了します。

### 後期高齢者医療

**Q** 保険料の改定と今後について。

**A** **保険年金課長** 22、23  
年度の保険料の算出方法が変  
更となり、所得割率が0・21、均等  
割額が2230円引き下げられる。

また、現在の制度は25年3月ま  
でとし、4月から新しい制度に移  
行することが国から示されている。

### 介護保険

**Q** 介護予防事業の新しい取り組

みは。

**A** **高齢者福祉課長** この事業は、

4年間特定高齢者を対象に進  
めてきたが、22年度は、21年度か  
ら始めた一般高齢者を対象とした  
体操教室を通年型にし、会場を2  
か所から4か所に増やして実施し  
たいと考えている。

### 一本松土地区画整理事業

**Q** 事業費が前年に比べ大きく増  
額しているが、主な要因は。

**A** **一本松土地区画整理事務所長**

21年度は事業見直しの年であ  
ったため、必要最小限の予算であ  
ったが、22年度は、事業見直しが  
完了し、10年間で事業を完了とす  
るために必要な予算を計上した結  
果、増額となったものである。

**Q** 土地購入費の内容について。

**A** **一本松土地区画整理事務所長**  
事業区域の縮小により、換地  
先が地区外となる土地や減歩率を  
変えないための調整に必要な土地  
また、一部道路用地を購入するた  
めの予算である。

### 若葉駅西口土地区画整理事業

**Q** 22年度の進捗見込みについて。

**A** **若葉駅西口土地区画整理事務  
所長** 仮換地の指定率は81・  
7割、建物移転率は40・6割、道路  
整備率は49・7割、污水管整備率は  
66・2割をそれぞれ見込んでいる。